

都市再生整備計画(第5回変更)

はえばるちょうこがねもりこうえんしゅうへん
南風原町黄金森公園周辺地区

おきなわ はえばる
沖縄県 南風原町

平成23年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	沖縄県	市町村名	はえぼるちよう 南風原町	地区名	こがねもりこうえんしゅうへんちく 黄金森公園周辺地区	面積	90 ha
計画期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度	交付期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度				

目標 ■大目標: 暮らし・学び・訪れる人々の、安全・安心・交流拠点 黄金森 <input type="checkbox"/> 小目標1:災害に強いまちづくりを目指し、人々が安全に暮らし、安心して活動することのできるよう、防災拠点の整備を図る <input type="checkbox"/> 小目標2:町民が年齢や障がいの有無に関係なく交流し、安心していつまでも暮らし続けることのできるよう、保健・福祉サービスの拡充と生涯学習の充実を図る <input type="checkbox"/> 小目標3:黄金森の積極的な整備と活用により、安全・安心、憩い・レクリエーション、教育・文化など、多様な機能の拡充を図る <input type="checkbox"/> 小目標4:地域資源の観光利用、周遊ルートのネットワーク化を図り、来町者の滞在・リピートを図る								
目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 [まちづくりの経緯及び現況] 南風原町黄金森公園周辺地区は沖縄本島南部に位置し、公共機関が集積して文化・行政の拠点地区を形成するとともに、黄金森公園全域を含み、スポーツ施設や歴史的遺産、散策路が整備されている。 <input type="checkbox"/> 地区西側の伝統集落地区は市街化調整区域に属し、比較的整然と形成された区画の中で集落環境の保全が図られている。 <input type="checkbox"/> 地区西側には琉球かすりの製作工程が見学できる工房を訪ね歩く「かすりの道」が、歴史文化を活かしたコミュニティ道路として整備されている。 <input type="checkbox"/> 黄金森公園内には陸上競技場、軟式野球場が整備されており、住民の憩いの場、コミュニティー形成の場として活用されている。また、戦跡としては全国で初めて町の文化財に指定された南風原陸軍病院壕のほか多くの歴史的文化的遺産があり、平和学習の場として活用されている。 <input type="checkbox"/> 文化センターでは南風原陸軍病院壕が再現されており、修学旅行や総合学習の場となっている。 〈まちづくりへの取り組み状況〉 <input type="checkbox"/> 黄金森公園は、昭和55年度に総合公園として都市計画決定されたのち、平成2年度以降の整備事業は「平成2年度黄金森公園基本設計」に基づき進められてきたが、その後の社会環境や町民ニーズの変化への対応から、平成17年4月『黄金森公園設計等策定委員会』を設置して検討を行い、同年8月『平成17年度黄金森公園基本設計報告書』として町長に答申された。 <input type="checkbox"/> 既存施設の老朽化やスペースの不足の解消、専門機能をもつ学習拠点の必要性から、平成13年8月『町立図書館・文化センター建設委員会』を設置して検討を行い、平成15年3月、町長に答申書が提出された。これを受け、平成16年5月には『町立図書館・文化センター建設準備室』が開室している。 <input type="checkbox"/> 南風原町ではこれまで、対象者を限定せずに保健サービスと福祉サービスを一貫して提供できる、総合的・複合的拠点の必要性が謳われてきた。これについて、平成15年10月『南風原町総合保健福祉センター建設検討委員会』を設置して検討を行い、平成18年3月『南風原町総合保健福祉センター建設基本計画書』が町長に答申された。 <input type="checkbox"/> 南風原陸軍病院壕群の整備・公開の具体的計画を検討するため、平成9年2月『南風原陸軍病院壕群整備検討委員会』を設置して検討を行い、平成15年3月、町長に答申がなされた。 <input type="checkbox"/> 町内各地では伝統的な祭り、芸能が盛んに行われており、伝統文化も数多く残存している。毎年旧盆での中心的な演目となっている「獅子舞」や、「舞方棒」は、地区ごとに町の無形民俗文化財に指定されて、その保護・継承が図られている。								
課題 <input type="checkbox"/> 昭和63年団地擁壁決壊による地滑り災害時には社会福祉センターが防災拠点として使用されるなど、本町には災害時にセンター機能を果たす施設がない点を踏まえ、被災住民の避難所として利用できる防災拠点施設を整備することが求められる。 <input type="checkbox"/> 現在本町には保健事業専用の施設がないため、健康診断時には中央公民館や社会福祉センターを利用しており、受診率の向上など町民参加の促進に影響を及ぼしている。児童から高齢者までが、障がいの有無に関係なく利用・交流のできる、総合的な保健福祉施設の整備が必要である。 <input type="checkbox"/> 社会福祉センターでは職員増に伴うスペース不足のため、来訪者への対応にも支障をきたしている。また、同センターへのアクセス道路は急な坂道となっており、高齢者、障がい者や、車を利用できない町民からは改善を望む声が上がっている。 <input type="checkbox"/> 今後の高齢者人口の増加を踏まえ、在宅介護を支える通所施設の整備・拡充が求められている。本町では公民館・集会所や介護施設等でデイサービスが実施されているが、今後は保健・福祉の各種サービスを組み合わせ、総合的な見地からより効果的なサービスを提供できるサービスセンターが求められる。 <input type="checkbox"/> 中央公民館は、隣接する県道拡幅事業により駐車場が減り公民館活動に支障をきたすため、また現在の耐震基準に適合しないため、代替施設の整備が必要である。また、跡地の有効利用が求められる。 <input type="checkbox"/> 保育児童数が減少傾向にあるなかで保育ニーズは多様化しており、児童館活動などの充実を図るとともに、子育て相談や延長保育、一時的保育などで保育制度の充実を図り、今後の子育て支援や子どもの健全育成を進めていく必要がある。 <input type="checkbox"/> 地区のクサティ森として親しまれ、集落環境を支えてきた黄金森であるが、今後は、総合公園にふさわしい憩い、レクリエーションの場として整備するとともに、豊富な遺跡・文化財などの積極的活用など、野外教育・学習の場としても整備・活用を図ることが必要である。 <input type="checkbox"/> 戦争経験者が年々確実に減少していきながら、貴重な戦争体験を次代に語り伝えることは非常に重要である。今後も、文化センターや黄金森公園内の整備を推進し、若い世代が歴史・平和を学習する場として機能を充実させることが必要である。 <input type="checkbox"/> まつりやイベントなどを通して伝統的な行事、芸能、文化を継承、普及する取り組みが進められているが、今後も町外に積極的にアピールし、観光資源として有効に活用を図っていくことが必要である。 <input type="checkbox"/> 文化センターでは団体客がロビーに納まらずに、センター外にあふれている状況にある。文化センターや南風原陸軍病院壕が、平和学習の拠点として多くの来訪客を受け入れられるよう、スペースや機能の改善整備を図る必要がある。 <input type="checkbox"/> 近年舗装整備されたかすりの道を有効に利用して、地域に固有の観光資源の掘り起こし、活用、ネットワーク化を図り、周遊型、体験型、探訪型観光の創造によって町の活性化を図っていくことが求められる。								
将来ビジョン(中長期) <input type="checkbox"/> 第四次南風原町総合計画(平成19年4月策定)では、基本理念を「平和・自立・共生」、将来像を「ともにつくる黄金南風の平和郷」としている。また土地利用構想では「平和学習・観光・健康・交流ゾーン」に位置づけられている。 <input type="checkbox"/> 南風原町都市マスタープラン(平成16年6月改定)の全体構想においては、当地区一帯は「田園文化・行政拠点地区」に位置づけられており、また地区別構想では、「黄金森の公園整備を推進するとともに、南風原陸軍病院跡、文化センター、かすりの道のネットワーク化などにより、平和・レクリエーション機能を備えた平和学習・文化観光スポットとしての空間整備を重点的に進める地域」とされている。								
目標を定量化する指標								
	指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
	防災関連行事参加者数	人	地区内で行われる避難訓練および防災に関する講習会等の参加者数	防災拠点の整備や防災支援事業により、防災関連行事の参加者数を増加させることにより目標を達成することとする。	2,623	平成18年度	3,533	平成23年度
	保健事業利用者数	人	健康診断ほか保健事業全般の利用者数	保健福祉施設の整備を図り、保健事業全般の利用者数を増加することにより目標を達成することとする。	5,900	平成18年度	10,200	平成23年度
	文化センター入館者数	人	新たに整備する文化センターへの入館者数	町民の文化意識の向上を図り、文化センター入館者数を増加することにより目標を達成することとする。	4,900	平成18年度	21,000	平成23年度
	琉球かすり会館入館者数	人	琉球かすり会館への入館者数	伝統産業の活性化を図り、琉球かすり会館入館者数を増加することにより目標を達成することとする。	9,000	平成18年度	10,800	平成23年度
	地域交流センター入館者数	人	新たに整備する地域交流センターへの入館者数	中央公民館の代替施設機能としての地域交流センターの入館者数を増加することにより目標を達成することとする。	84,765	平成18年度	102,450	平成23年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・住民が日々の暮らしに安心感を増し、町を訪れる人も安心して活動することができるよう、備蓄倉庫等を備え、災害時に避難所として利用できる防災拠点の整備を図る。 ・併せて地域防災計画や防災マップを作成するとともに、防災福祉センターほか各避難所への避難経路の案内を整備する。 ・緊急時において、地域における防災機能の向上に資する公共公益施設の整備を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 地域防災施設整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤施設 サイン整備事業(基幹事業) ・地域創造支援事業 防災支援事業(提案事業) ・高次都市施設 子育て世代活動支援センター整備事業(基幹事業) ・高次都市施設 地域交流センター整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤施設 町民広場整備事業(基幹事業) ・地域創造支援事業 中央公民館解体事業(提案事業)
<ul style="list-style-type: none"> ・住民がいつまでも安心して南風原町に暮らし続けることができるよう、年齢や障がいの有無に関係なく利用し交流できるセンター、および保健・福祉の総合サービスセンターの整備を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高次都市施設 子育て世代活動支援センター整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤施設 防災福祉センター整備事業(基幹事業)
<ul style="list-style-type: none"> ・南風原町の住民がいつでも誰でも学びあえる環境を整え、お互いがコミュニケーションを図ることで明るく住みよいまちづくりをめざすため、生涯学習を推進するセンターを整備する。 ・学習の場として図書室を整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高次都市施設 地域交流センター整備事業(基幹事業) ・地域創造支援事業 図書室整備事業(提案事業)
<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・文化の継承、平和学習のための拠点を整備し、既存施設の老朽化やスペース不足の解消を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高次都市施設 観光交流センター整備事業(基幹事業) ・地域創造支援事業 文化センター関連ソフト事業(提案事業)
<ul style="list-style-type: none"> ・南風原町への来訪者を増やし、町の活性化を図るため、綱曳きや獅子舞、舞子棒、琉球かすりなど、伝統的な行事・芸能・文化を町外に積極的にアピールし、地区内主要施設、かすりの道のネットワークの案内の整備を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 サイン整備事業(基幹事業)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住民との合意形成 <ul style="list-style-type: none"> ・行政及び住民等によるまちづくり研究会を開催し、具体的な事業等について意向を把握し、計画に反映させる。また、関係する団体等への個別のヒアリングを行い意向を計画に反映させる。 ○住民アンケートについて <ul style="list-style-type: none"> ・町民を対象としたアンケート調査を実施し、半数以上の住民からの事業に対する賛意を得て、事業効果を確認した。 ○南風原町の自然災害と被害状況について <ul style="list-style-type: none"> ・本町は台風、集中豪雨による自然災害が発生しやすい環境にある。特に、昭和63年(地滑り)と平成11年(台風18号)には、住民への避難命令・勧告を伴う大きな被害があった。 ○保健・福祉施設について <ul style="list-style-type: none"> ・本町の健康診断の受診率は、平成12年度10.5%、13、14年度8.9%と、低い値で推移している。 ・介護保険制度に基づく高齢者福祉サービスのひとつとしてデイサービスが行われている。平成14年度以降利用者は増加しており、17年度は2,464人となっている。 ○教育・文化施設について <ul style="list-style-type: none"> ・文化センターでは南風原の民俗芸能の常設展示、各種展示会や講座の開催、交流会活動も行われている。近年の年間入館者数は概ね5,000人前後であり、平成17年度は個人1,079人、団体3,846人で、計4,925人となっている。 ・中央公民館は多様な学習の場、心の交流、憩いの場として利用されている。平成18年度は利用者84,765人、主催事業として三線など15講座と8出前講座等、45団体のサークル利用等の実績がある。 ○観光産業・地域産業について <ul style="list-style-type: none"> ・本町は、琉球かすりの里、平和学習の拠点として県内外から評価され、訪問客を受け入れている。空港や港湾からの交通の便がよく、自然的条件にも恵まれており、那覇からも近いなど、地理的には好立地にあるが、海がないことから滞在観光地としては未成熟で、観光業が産業として成立するには至っていない。 ・琉球かすりの普及のため、琉球かすり会館において広報活動、販売、後継者の育成や技術研修などが行われている。 ・かすり会館の来館者数は、平成16年度7,500人(7月～3月)、17年度9,000人以上となっている。 ・琉球かすりは国の伝統的工芸品の指定を受けており、観光客の関心も寄せられている。琉球かすりの普及を目的として、平成16年3月には、第一回「かすりの里まつり」(琉球絆事業協同組合主催)が開催され、かすり会館では染物体験、織物体験、着付け体験や創作デザインショーなど様々な催し物やイベントが開かれた。 ○コミュニティバスについて <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者健康づくり推進事業として、高齢者の筋力維持・向上、健康・生きがいづくりなどを目的として、町内を巡回する福祉バスを週3回運行し、福祉センターへの無料送迎を行なっている。 ○交付期間中の計画の管理について <ul style="list-style-type: none"> ・南風原町まちづくり振興課が事業の総合調整機関としての任務を行う。 ・事業に関連する部局間で、調整会議を定期的に行い、事業進捗の確認、事業内容の調整等を行うことで、効率的な事業推進を図っていく。 ・事業進捗状況については、広報誌や町のホームページ等に事業の節目ごとに随時公表し、町民への周知を図っていく。 ○事後評価について <ul style="list-style-type: none"> ・各指標についての定期点検等を実施することを目的として、事業評価調査を実施する。 	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	2,089	交付限度額	894	国費率	0.428
---------	-------	-------	-----	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			官負担分	民負担分	
道路														
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		黄金森公園内	南風原町	直	—	H19	H22	H19	H22	467	467	467	0	467
高質空間形成施設														
高次都市施設		黄金森公園内	南風原町	直	—	H19	H23	H19	H23	1,431	1,431	1,431	0	1,431
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,897	1,897	1,897	0	1,897

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			官負担分	民負担分	
地域創造支援事業	図書室整備事業	黄金森公園内	南風原町	直	—	H22	H22	H22	H22	155	155	155		155
	防災支援事業	黄金森公園内	南風原町	直	—	H19	H19	H19	H19	4	4	4	0	4
	文化センター関連ソフト事業	黄金森公園内	南風原町	直	—	H20	H20	H20	H20	3	3	3	0	3
	中央公民館解体事業	旧・中央公民館	南風原町	直	—	H22	H23	H22	H23	20	20	20	0	20
事業活用調査	事業効果分析	—	南風原町	直	—	H19	H23	H21	H23	10	10	10	0	10
まちづくり活動推進事業														
合計										192	192	192	0	192

合計(A+B) 2,089

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
都市公園事業	黄金森公園	南風原町	都市・地域整備局	20.5ha		○			S55	H22	11,502
街路事業	宮平学校線	南風原町	都市・地域整備局	960m		○			H11	H22	3,895
街路事業	南風原中央線	—	沖縄県	1,270m		○			H12	H24	15,979
シマじまガイド事業(観光パンフレット作成等)	南風原町	南風原町	厚生労働省	—		○			H21	H23	25
高齢者健康づくり推進事業(巡回福祉バス運行)	—	町社会福祉協議会	—	—			○		H17	—	1
合計											31,402

(H21実績)

都市再生整備計画の区域

南風原町黄金森公園周辺地区(沖縄県南風原町)	面積 90 ha	区域 喜屋武、本部、照屋、宮平、兼城
------------------------	-------------	-----------------------

